

平成13年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成13年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成14年1月23日(水)に台東一丁目区民館において開催された。

この検討会には、試験場関係者79名、委託関係者35名ほか、計122名の参集を得て、除草剤

11薬剤(127点)、生育調節剤16薬剤(67点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成13年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草；ねらい] 処理時期 ；薬量g・ml<水量ml>/a ；処理方法等	判 定	内 容
1. CG-231GT 707P' 剤 (レバ' NGT) ブ' タフェニル 3.6% グ' リホサ-トイ' プ' ロビ' ルミ ン塩 14.4% [シンジエンタジ' ャパン]	ブドウ	適用性 継 続	岩手農研、 長野果試、 兵庫中央農技、 岡山農試、 福岡農総試園研 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40, 50, 60ml<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハ' ス液剤 50ml<10ℓ>	実	実) [ブドウ：雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・40～60ml/a <10L/a> ・茎葉処理
		薬 害 継 続	岩手農研、 兵庫中央農技 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 120→120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 300ml<10ℓ> ；土壌処理		
2. F-701 顆粒水和剤 (マスター' S) カルフェントラ' ンエチル 0.7% グ' リホサ-ト' アンモニウム塩 25.0%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央農試 (1)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；30, 40, 50 g<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハ' ス液剤 50ml<10ℓ>	実	前年通り 実) [ブドウ：雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・30～50g/a <10L/a> ・茎葉処理
		適用性 新 規	広島県立大学、 福島植防、 長野果試、 山梨果試、 福岡農総試豊前 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；30, 40, 50 g<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハ' ス液剤 50ml<10ℓ>		
		薬 害 新 規	福島植防、 山梨果試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 100→100→100g<10ℓ> ②春期又は夏期 250g<10ℓ> ；土壌処理 ③春期又は夏期 50g<10ℓ> ；茎葉処理		
	モモ				継	継) ・効果の確認 ・薬害試験

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
2.F-701 顆粒水和剤 (つづき) [イフエム・ケミカルズ]	カ キ	適用性 新 規	新潟農総研園研, 岐阜農総研, 和歌山果園試紀北, 島根農試, 香川農試府中 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 30, 40, 50 g<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハ ス液剤 50ml<10ℓ>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験
		薬 害 新 規	岐阜農総研, 奈良果樹振興 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 100→100→100g<10ℓ> ②春期又は夏期 250g<10ℓ> ; 土壌処理 ③春期又は夏期 50g<10ℓ> ; 茎葉処理		
3.F-702 液剤 カルフェントラチンエチル 0.5% グリホサートイソプロピルアミン塩 20.0% [イフエム・ケミカルズ]	モ モ	適用性 継 続	広島県立大学, 福島植防, 長野南信農試, 香川農試府中, 福岡農総試豊前 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハ ス液剤 50ml<10ℓ>	実 継	実) [モモ: 雑草全般] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 40～60ml/a <10L/a> ・ 茎葉処理 継) ・ 低薬量での草種と効果について
		カ キ	新潟農総研園研, 長野南信農試, 奈良果樹振興, 島根農試, 福岡農総試園研 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハ ス液剤 50ml<10ℓ>	実 継	実) [カキ: 雑草全般] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 40～60ml/a <10L/a> ・ 茎葉処理 継) ・ 低薬量での草種と効果について
4. MON-93A 液剤 (ブロンコ) グリホサートアンモニウム塩 33% [日本モンサント]	カ キ	適用性 継 続	宮城園試, 福島会津, 愛知農総試園研, 三重農業研究部, 愛媛果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5(専用/スℓ)> 10ℓ>, 50ml<5ℓ(専用/スℓ)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 25ml<2.5ℓ(専用/スℓ)>	実	実) [カキ: 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象: 25～50ml/a 多年生雑草対象: 50～100ml/a <2.5～5L/a(専用/スℓ使用), 5～10L/a> ・ 茎葉処理
		適用性 継 続	宮城園試, 福島会津, 愛知農総試園研, 愛媛果試 (4)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5(専用/スℓ)> 10ℓ>, 100ml<5ℓ(専用/スℓ)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 50ml<2.5ℓ(専用/スℓ)>		

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
5. MON-96A 液剤 (ラウト・アップ ハイロード) グリホサートアミン塩 41% [日本モンサント]	キウ フルーツ	適用性 継 続	石川砂丘地農試、 神奈川根府川、 愛知農総試園研、 香川農試府中、 愛媛果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5 (専用ノズル), 10 ℓ>, 50ml<5 ℓ (専用ノズル)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 50ml<2.5 ℓ (専用ノズル)>	実 実)	[キウフルーツ: 雑草全 般(スギナを除く)] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 25～50ml/a 多年生雑草対象; 50～100ml/a <2.5～5L/a (専用ノズル使用)、 5～10L/a> ・茎葉処理
		適用性 継 続	神奈川根府川、 愛知農総試園研、 愛媛果試 (3)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5 (専用ノズル), 10 ℓ>, 100ml<5 ℓ (専用ノズル)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 50ml<2.5 ℓ (専用ノズル)>		
		薬 害 継 続	石川砂丘地農試、 香川農試府中 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 200→200→200ml<10 ℓ> ②夏期 1000ml<10 ℓ> ; 土壌処理 ③春期又は夏期 100ml<10 ℓ> ; 茎葉処理		
6. NH-007 70アンプル剤 ピラフルフェニチル 0.16% グリホサートイソプロピルアミ ン塩 30.0% [日本農業]	ブドウ	適用性 継 続	秋田果試天王、 愛知農総試園研、 大阪農技、 岡山農試、 福岡農総試園研 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10 ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10 ℓ>	実 ・ 継	[ブドウ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・40～60ml/a <10L/a> ・茎葉処理 継) ・低薬量での草種と効果につい て
	ナ シ	適用性 継 続	茨城大学、 福島植防、 茨城農総園研、 埼玉農総研、 鳥取園試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10 ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10 ℓ>	実	[ナシ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・40～60ml/a <10L/a> ・茎葉処理
	モ モ	適用性 継 続	群馬園試、 和歌山果園試紀北、 岡山農試、 香川農試府中、 大分農技 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10 ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10 ℓ>	実 ・ 継	[モモ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・40～60ml/a <10L/a> ・茎葉処理 継) ・低薬量での草種と効果につい て

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草；ねらい] 処理時期 ；薬量g・ml<水量ml>/a ；処理方法等	判 定	内 容
7. SUM-99 フロアブル剤 グリサートイソプロピル 塩 30% フルミタジン 1% [日本モンサント、 住友化学工業]	ブドウ	適用性 新 規	広島県立大学、 青森県試験県南、 秋田県試天王、 徳島県試県北、 熊本農研球磨 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40, 50, 60ml<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハース液剤 50ml<10ℓ>	継(継)	・効果の確認
		ナシ 適用性 新 規	茨城大学、 新潟農総研園研、 鳥取園試、 高知農技果試、 熊本農研果樹 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40, 50, 60ml<10ℓ> ；茎葉処理 対：ハース液剤 50ml<10ℓ>	継(継)	・効果の確認
8. WOC-01 液剤 (三共の草枯らし) グリサートイソプロピル 塩 41% [三共]	オウトウ	適用性 継 続	青森県試験県南、 秋田県試、 山形園試<春>、 福島植防、 長野果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25ml<2.5, 5ℓ(専用ノズル)>、 10ℓ>、50ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：ラウンドアップハイロード液剤 25ml<2.5ℓ(専用ノズル)>	実	実) [オウトウ：雑草全般(スギナを除く)] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象：25～50ml/a 多年生雑草対象：50～100ml/a <2.5～5L/a(専用ノズル使用)、 5～10L/a> ・茎葉処理
		適用性 継 続	青森県試験県南、 秋田県試、 山形園試<春>、 福島植防、 長野果試 (5)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；50ml<2.5, 5ℓ(専用ノズル)>、 10ℓ>、100ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：ラウンドアップハイロード液剤 50ml<2.5ℓ(専用ノズル)>		
		薬 害 継 続	岩手農研、 山形砂丘地農試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 200ml→200→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 500ml<10ℓ> ；土壌処理		
	クリ	適用性 継 続	新潟農総研園研、 岐阜中山間中津川、 兵庫中央農技、 島根農試、 熊本農研球磨 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25ml<2.5, 5ℓ(専用ノズル)>、 10ℓ>、50ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：ラウンドアップハイロード液剤 25ml<2.5ℓ(専用ノズル)>	実	実) [クリ：雑草全般(スギナを除く)] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象：25～50ml/a 多年生雑草対象：50～100ml/a <2.5～5L/a(専用ノズル使用)、 5～10L/a> ・茎葉処理
		適用性 継 続	岐阜中山間中津川、 兵庫中央農技、 島根農試、 熊本農研球磨 (4)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；50ml<2.5, 5ℓ(専用ノズル)>、 10ℓ>、100ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：ラウンドアップハイロード液剤 50ml<2.5ℓ(専用ノズル)>		
		薬 害 継 続	新潟農総研園研、 岐阜中山間中津川 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 200ml→200→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 500ml<10ℓ> ；土壌処理		

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草；ねらい] 処理時期 ；薬量g・ml<水量ml>/a ；処理方法等	判 定	内 容
9. YF-65L 液剤 (フ リカ ロックスL) (イ イェ ット) ジ クワ ッ ト ジ ブ ロ ミ ト 7% ハ ヌ ラ コ ト ジ ク ロ リ ト 5% [シンジ エン タ ジ ャ パ ン]	ナ シ	適用性 継 続	群馬園試、 長野南信農試、 鳥取園試、 広島農枝果樹、 熊本農研果樹 (5)	[多年生雑草、スギナ] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；100, 150, 200ml<10 ℓ> ；茎葉処理(展着剤加用) 対：ハ ス 液剤 100ml<10 ℓ>	実・ 継	実) [ナシ：雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象；80～100ml/a 多年生雑草対象；150～200ml/a スギナ対象；100～200ml/a <10L/a> ・茎葉処理 (継) ・低薬量(100ml)での効果の確認
		薬 害 継 続	石川農総研、 群馬園試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml<10 ℓ> ②春期又は夏期 1000ml<10 ℓ> ；土壌処理(共に展着剤加用) ③春期又は夏期 200ml<10 ℓ> ；茎葉処理(展着剤加用)		
10. ZK-122 液剤 ゲ リ ホ ト カ リ ウ ム 塩 616g/L [シンジ エン タ ジ ャ パ ン]	ブドウ	適用性 新 規	青森りんご試県南、 石川砂丘地農試、 山梨果試、 大阪農技、 大分農技 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25, 50, 100ml<5 ℓ (専用/ス ℓ)> (25mlは一年生雑草対象) ；茎葉処理 対：ラウンド アップ ハイロード 液剤 50ml<5 ℓ (専用/ス ℓ)>	継	(継) ・効果の確認 ・薬害試験
		薬 害 新 規	石川砂丘地農試、 島根農試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml <2.5 ℓ (専用/ス ℓ)> ②春期又は夏期 1000ml<2.5 ℓ (専用/ス ℓ)> ；土壌処理 ③春期又は夏期 200ml<2.5 ℓ (専用/ス ℓ)> ；茎葉処理		
	ナ シ	適用性 新 規	茨城大学、 新潟農総研園研、 長野南信農試、 奈良果樹振興、 長崎果試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25, 50, 100ml<5 ℓ (専用/ス ℓ)> (25mlは一年生雑草対象) ；茎葉処理 対：ラウンド アップ ハイロード 液剤 50ml<5 ℓ (専用/ス ℓ)>		
		薬 害 新 規	埼玉農総研、 長崎果試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml <2.5 ℓ (専用/ス ℓ)> ②春期又は夏期 1000ml<2.5 ℓ (専用/ス ℓ)> ；土壌処理 ③春期又は夏期 200ml<2.5 ℓ (専用/ス ℓ)> ；茎葉処理		

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 く>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
11. MON-001 液剤 グリサ-トカリウム塩 52%	ブドウ	適用性 新 規	広島県立大学、 徳島県試県北 (2)	[一年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25<2.5, 5 g (専用ノズル), 10>, 50ml<5 g (専用ノズル)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 25ml<2.5 g (専用ノズル)>	継	(継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験
		適用性 新 規	長野中信農試、 大阪農技 (2)	[多年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50<2.5, 5 g (専用ノズル), 10>, 100ml<5 g (専用ノズル)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 50ml<5 g (専用ノズル)>		
	ナ シ	適用性 新 規	長野南信農試、 長崎果試 (2)	[一年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25<2.5, 5 g (専用ノズル), 10>, 50ml<5 g (専用ノズル)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 25ml<2.5 g (専用ノズル)>	継	(継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験
		適用性 新 規	島根農試 (1)	[多年生雑草] 夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50<2.5, 5 g (専用ノズル), 10>, 100ml<5 g (専用ノズル)> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 50ml<5 g (専用ノズル)>		
[日本モンサント]						

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AGS-20 液剤 (アグリバット) スレバトマイシン 20%	ブドウ (大粒種)	適用性 継 続	長野果試、 長野中信農試、 山梨果試、 岡山農試、 徳島県試県北、 長崎果試 (6)	[無核果率の向上] ①開花2週間前から開花始期ま で ; 1000倍(200ppm)<100~150 g> ; 単用処理 ジベレリン慣行(2回)処理 ②満開期 ; 1000倍(200ppm) ; 花房浸漬(第1回目ジベレリンと の混用) ジベレリン慣行(2回)処理 対: ジベレリン慣行(2回)処理	実・ 継	実) [ブドウ(巨峰、ピオネ、安芸 クイーン): 無核果率の向上] ・ 満開予定日の14日前~開花始 期 ・ 1000倍(200ppm) <10~15L/a> ・ 散布(単用処理) ・ 満開期 ・ 1000倍(200ppm) ・ 花房浸漬(第1回ジベレリン処理 と併用) 継) ・ 花房浸漬処理の効果の確認
[明治製菓]						

B. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
2. AKD-8069 液剤 成分未公開 90% [アグロネショウ]	モ モ	作用性 継 続	筑波大学 (1)	[摘花] ①開花30%時 ②開花70~80%時 ; 300, 200, 100倍液 ; 立木全面または枝別散布 参: AKD-8085液剤 100~400倍 マデック乳剤	継	継) ・成分未公開 ・効果の確認
		適用性 継 続	山形園試、 福島果試、 長野果試、 長野南信農試、 山梨果試、 和歌山果園試紀北、 岡山農試 (7)	[摘花] ①開花30%時 ②開花70~80%時 ; 300, 200, 100倍液 ; 立木全面または枝別散布		
3. BA 液剤 (ヒ・エ-液剤) 6-(N-ヘンシル)-アミ ナリン 3% [クミイ化学工業]	オウ トウ	適用性 新 規	青森りんご試県南、 山形砂丘地農試、 山梨果試 (3)	[副梢発生促進] 主幹の延長枝の50cm程度伸長期 ; 100, 50倍液<250ml/樹(苗木の 大きさにより加減)> ; 立木全面散布	実 継	実) [オウトウ:副梢発生促進] ・主幹延長枝の30~50cm伸長期 ・50倍<250ml/樹> ・立木全面散布 継) ・処理濃度と効果の確認
		適用性 継 続	青森りんご試県南 (1)	[着果促進(着果安定)] ①開花始期 ②落花期 ③落花10日後 ; 300, 100倍液 ; 花芽散布	継	継) ・処理時期、処理濃度の検討
4. CS-2H 水溶剤 (セルバイン) 硫酸カルシウム 57% 塩化カルシウム 27% その他 16% [白石カルシウム]	ナ シ (豊水)	適用性 継 続	千葉大学、 茨城農総試園研、 福岡農総試園研、 佐賀果試 (4)	[蜜症軽減] 満開15日~20日後より10~15日 間隔で5回散布 ; 500, 400, 300倍液 ; 枝別散布	継	継) ・効果の確認
5. GP-011 液剤 n-Propyl dihydroj asmonate(PDJ) 1% GA ₃ 1% [GP研究会 (事; 日本ゼオネ)]	ブドウ (ビ・オー ネ)	適用性 継 続	長野中信農試、 広島農技果樹、 福岡農総試園研 (3)	[無核化、果粒肥大促進] 満開時 花房浸漬→満開10~15 日後 果房、茎葉散布 ; 800倍液→400倍液, 800倍液→ 800倍液, 800倍液→1600倍液 対: GA 慣行→GA 25ppm	実 継	実) [ブドウ(ビ・オーネ):無核化] ・満開時→満開10~15日後 ・800倍→400~1600倍 ・花房浸漬→果房、茎葉散布 継) ・低濃度の果房散布での効果の 確認
6. NBS-136 液剤 カイネチンIAA及ビタミン等 [日本バイオシステム 研究所]	ブドウ (巨峰)	作用性 新 規	福岡農総試園研 (1)	[花振り防止、果粒肥大促進] 満開期→満開5日後→満開10日 後(3回散布) ; 20000~10000倍液 ; 葉面散布	—	

B. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
7. NB-27 (フラスター) ビコトクロリド 44% [日本曹達]	ブドウ (デラウェア)	適用性 継 続	広島県立大学、 新潟農総研園研、 島根農試、 岡山農試 (4)	[遅伸び防止] 満開35日後 ; 1000, 800倍液 <10~15ℓ> (展着剤無加用) ; 立木全面散布	実	実) [ブドウ(デラウェア) : 遅伸び防止] ・ 満開35日後 ・ 800~1000倍<15L/a> ・ 立木全面散布
	ブドウ (ピオーネ)	適用性 継 続	岡山農試、 長崎果試、 大分農技 (3)	[遅伸び防止] 満開15日後 ; 500倍液 <10~15ℓ> (展着剤無加用) ; 立木全面散布	実	実) [ブドウ(ピオーネ) : 遅伸び防止] ・ 満開15~35日後 ・ 500倍<15L/a> ・ 立木全面散布
8. NB-33 (カルファース) カルシウム・鈉素 [日本曹達]	ナ シ (豊水)	作用性 新 規	茨城農総園研、 千葉農試、 長崎果試 (3)	[蜜症軽減] ① 満開30日後から10日間隔で3 回散布 ② 満開60日後から10日間隔で3 回散布 ; 500倍液 ; 枝別散布 対: アクリライト 500倍液 葉面散布	—	
9. PDJ n-Propyl dihydroj asmonate 5% [日本セーワ]	ブドウ (巨峰)	作用性 新 規	広島県立大学、 長野中信農試 (2)	[着果及び新梢伸長に及ぼす影響] 新梢展葉5~6枚期 ; 3000, 1000, 500倍液 ; 花房を中心とした枝別散布	—	
	オウ トウ	作用性 新 規	広島県立大学、 青森りんご試、 山形園試 (3)	[着果の安定] 開花始期(人工授粉前) ; 3000, 1000, 500倍液 ; 花叢を中心とした枝別散布	—	
10. RIC-1 (ケルパ ック66) 海藻抽出剤 [ロイヤルダグストリーズ]	ナ シ (幸水)	適用性 継 続	千葉大学 (1)	[品質、収量への影響(連年処理)] ① 2~3月; 10~35ml/樹(1000倍 液); 土壌灌水→開花1ヶ月後 及び収穫1ヶ月前(2回散布); 3000倍液 ② 2~3月; 10~35ml/樹(1000倍 液); 土壌灌水 ③ 落花直後から2週間隔7回散布 ; 2000倍液	継 ?	
11. RY-186 液剤 水溶性カルシウム 7% 既知化合物 6% [菱陽商事]	モ モ (早生種)	作用性 新 規	山梨果試 (1)	[貯蔵性の向上(硬度保持、果肉 障害軽減)] ① 満開30日後→満開50日後(2回 散布) ; 1000, 500倍液 ② 満開50日後→満開70日後(2回 散布) ; 1000, 500倍液	—	
12. TS-303 液剤 (タゲロス) 2α, 3α-dipropion loxy-22, 23-epoxy- 24S-ethyl-β-homo -7-oxa-5α-choles tan-6-one 30ppm [明治製菓]	オウ トウ	適用性 継 続	青森りんご試県南、 秋田果試、 山形園試、 長野果試 (4)	[着果率向上(花粉発芽率と花粉 管伸長の向上)] 鱗片が開き、芽の中の小花が確 認できた時期(開花約10日前) ; 3000, 2000, 1000倍液 ; 結実樹及び受粉樹に散布し、 1回受粉する 対: 無処理で1回受粉	実	実) [オウトウ: 着果率向上] ・ 開花約10日前(小花確認可能 期) ・ 1000~3000倍 ・ 立木全面散布

B. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
13.ジベレリン (ジベレリン) 3.1% [日本ジベレリン研究 会(事:協和発酵 工業)]	ブドウ (ロザリオ・ヒメアン コ)	適用性 新 規	石川砂丘地農試、 長野果試、 山梨果試、 香川農試府中 (4)	[果粒肥大促進] ①満開10日後 ; 12.5, 25ppm ②満開15日後 ; 25ppm ; 果房浸漬	実	実) [ブドウ(ロザリオ・ヒメアンコ): 果粒肥大促進] ・満開10~15日後 ・12.5~25ppm ・果房浸漬
	ブドウ (ナガノ ハーフ)	適用性 新 規	長野果試 長野中信(自主) (1)	[無種子化、果粒肥大促進] 満開期→満開10~15日後(2回処理) ; 25ppm→25ppm ; 花房浸漬→果房浸漬	実	実) [ブドウ(ナガノハーフ):無 種子化、果粒肥大促進] ・満開期及び満開10~15日後 (2回処理) ・25ppm→25ppm ・花房浸漬→果房浸漬
14.CX-10 (CX-10) シナミド 10%	オウ トウ	自 主	山形園試 (1)	[発芽及び生育促進] ①12月中旬 ; 10倍液 ②1月上旬 ; 10倍液 ; 全面散布	実・ 継	実) [オウトウ:発芽促進] ・自発休眠覚醒前 ・10~20倍 ・散布 (継) ・効果の確認
			山形園試 (1)	[連年処理による生育促進及び 樹体への影響] ①1月上旬→翌年1月上旬 ; 10倍液 ②1月上旬 ; 10倍液 ; 全面散布	一	
			山形園試 (1)	[摘芽] 3月下旬 ; 10, 20倍液 ; 全面散布	継	(継) ・処理時期と効果の確認
15.KT-30S (フルメット) ホリクワフェニロン 0.1%	ブドウ (ハニヒ ナス)	自 主	果樹研ブドウ科、 山形園試、 新潟農総研園研、 石川砂丘地農試、 茨城農総園研、 栃木農試、 神奈川農総研、 愛知農総試園研、 鳥取園試、 徳島果試県北(10)	[果粒肥大促進] 満開14日後 ; 10ppm ; 果房浸漬	実・ 継	実) [ブドウ(ハニヒナス):果粒 肥大促進] ・満開14日後 ・10ppm ・果房浸漬 (継) ・効果の確認 ・品質への影響について
16.エチレート (フィガロン) エチレート 20%	カ キ (西条)	自 主	島根農試 (1)	[熟期促進] 満開70~80日後→その15~20日 後(2回処理) ; 5000倍液 ; 立木全面散布	実	実) [カキ(西条):着色促進] ・満開70~80日後及びその15~ 20日後 ・5000倍 ・立木全面散布
			島根農試 (1)	[熟期促進(ハウス栽培)] 満開70~90日後 ; 7500倍液 ; 立木全面散布	実	実) [カキ(西条:ハウス栽培) ; 着色促進] ・満開70~90日後 ・7500倍 ・立木全面散布